

令和7年度 第2回小城市スポーツ推進審議会 議事要旨

日 時 令和7年10月6日（月）13：30～14：25

場 所 ドウイング三日月 2階 視聴覚室

●出席委員：秀島委員長、大島副委員長、川崎委員、馬渡委員、内川委員、吉井委員、常松委員

（欠席委員：永石委員）

●事務局　：大野教育長

（生涯学習課）空閑課長、相川副課長、永江係長、圓城寺主事

1 開 会

2 教育長あいさつ

改めましてみなさんこんにちは。スポーツ推進審議会ですが1回目は7月に開催し、今回が2回目ということになります。7月から長い夏で、7、8、9月と暑かったです。暑い夏スポーツをするには大変です。最近やっと朝晩涼しくなって、まだまだ暑さは続きます。

今年はまさに今滋賀県で国スポがあっております。私の関心ごとが、少年男子のバスケが記憶にないくらいですが、準決勝に進出できました。そして茨城県と対戦し惜しくも準決勝で敗退しました。また月末には全障スポもあります。佐賀県が昨年は開催県でしたが、あれから1年たったんだなと思います。

県民スポーツ大会も77回目になり10月18、19日に開催されます。開催会場が小城市・佐賀市・多久市と佐城地区となっています。

さて、スポーツ推進審議会の中ではこれからどのようにスポーツを推進していくべきか、スポーツ推進審議会委員のみなさまのご意見を聞きながら進めていかなければと思いますので、よろしくお願ひいたします。

3 委員長あいさつ

皆さんこんにちは、牛津中学校の秀島と申します。

10月3日に中学生は地区の駅伝大会が芦刈がありました。前日が気温も高く熱中症の心配がありましたが、当日は少し気温が下がって小雨があり駅伝にとっては絶好の天候でした。幸い具合が悪くなる子もおりませんでした。県大会を目指して頑張ってるチームもありますが、寄せ集めの陸上で1ヶ月ほど練習をして大会に参加してもらう方が多いんじゃないんじゃないかと思います。やはり1ヶ月間厳しい練習と一緒にやった、その連帯感などは、本当に勝ち負けと関係なく、必死に走る姿、また自分のベストタイムを目指して走る姿、そのような経験が大人になってもロードレースに出たり、またムツゴロウロードレース、そういうところに繋がっていかなければというところです。

今日は計画の審議等とあります。どうぞよろしくお願ひいたします。

4 会議の公開又は非公開の別

(事務局)

第1回の会議では説明していなかったんですけれども、審議会等の会議の公開に関する指針がありまして、資料31ページに掲載されております。こちらの指針により、原則、審議会は公開となっております。

小城市情報公開条例におきまして、個人情報が含まれるなど公開することがふさわしくないものについては公開しないとしておりますが、公開することがふさわしくないというのはございませんので、公開するという方向で進ませていただきたいと思いますが、公開・非公開の決定は審議会等の会長が当該会議に諮るとなっていますので、秀島委員長さん、よろしくお願ひします。

(秀島委員長)

特に個人情報に配慮されるということですし、書いてある内容も他に公開していくような秘密の内容でもないです。審議会としては個人情報に配慮しながら公開するとさせていただきますけれど、公開ということでおよいでしょうか。

(委員)了承

(事務局)

今回の審議会は公開として、議事の概要や会議の資料等につきまして、市のホームページで公開とすることになります。また、第1回の会議につきましても同様にホームページで公開いたします。

5 議 事

小城市スポーツ推進計画（案）について

小城市スポーツ推進計画（案） 事務局から説明（資料P1からP33）

※小城市スポーツ推進計画として完成させたものを案として作成

(事務局)

本日は永石委員さんがお仕事のため欠席をされております。

事前に資料を委員の皆さんにはお配りしており、欠席されるということで永石委員が関わるスポーツの分野での質問等をあわせてお渡しをしていましたが永石委員からは、特にご意見がありませんでしたのでご報告します。

【委員から意見等】

(委員長)

18ページの字の間違いで前計画計の計を削除し前計画と修正お願いします。

(事務局)

19ページの1行目にスポーツはでとありますので、スポーツはと修正お願いします。

(副委員長)

25ページの下から2行目の開催を開催に漢字の修正をお願いします。

(副委員長)

第2章に計画改定にあたってということで、取組と評価ということですっと書いてあり、その中に評価はこういうことを図らないといけないと書いてある。そういうところや市民へのアンケートをされた。こういうのを参考にこの推進計画をたててあり、中身を読みましたが、その都度気になる時は解消すると書いてあるので私はいいと思います。

(委員長)

それから、アンケートの結果で、課題を見つけ、その解決のためにですね、スポーツ計画をたてて私はみていて非常にストンと落ちると言いますか、課題から「する」「みる」「ささえる」こういうことを現実的に具体的な取り組みを示されている。やりながら修正するというのはいいと思います。

(委員 A)

ささえるということで、取り組みがありますけれども、私は、合併にあたるころからのニュースポーツのファミリーバトミントンというものを今に至るまでやってきています。

それは佐賀県からの指導で、各地区に講師をして、降ろしてくださったんですけど、他のところには根付いていません。

県の方の指導で私たちがファミリーバトミントンを立ち上げましたが、せっかく立ち上げたのにその広がりようがなく自分たちだけで、体育館でやっています。

そういうのを広げてもらうためにも、こういう「するみる支える協働とか連携」とかを繋げてもらえばと思います。

それで、昔は公民館に行ったら結構なんでも気軽にに行って、気軽にしてもらえた、今は公民館というどこか詰まったような、連携性がないみたいな感じを私は最近受けています。

(事務局)

生涯学習課長の空閑です。今のファミリーバトミントンについては、総合型地域スポーツクラブ的なものですか。

(委員 A)

佐賀県が色んなスポーツをおろされニュースポーツをされた。

芦刈だけが総合型スポーツになった。高齢化となっているが小城市全体で行っていただければ。

(事務局)

この総合型スポーツクラブが、もう20数年ぐらい前からと思うんですけども、合併前ぐらいですね。先ほど言われたように、気軽にいつでも誰でもどこでもできるということで、新しくそういう団体を作るじゃなくて、既存の団体にそういった個人の方たちを受け入れできませんかというやり方で進めた、多分牛津とか特にそうだったんですよね。

その場合に、既存の団体さんは、通常の活動の時間帯とか決められた曜日とかがありますので、そこに個人のやりたい人が合えば入っていくことは可能だったと思いますが、その個人の都合が既存

と合わない場合は活動ができず、やっぱりなかなか広がらなかつたのというところが1つあります。また、それぞれ既存の団体さんは、例えば自分たちの中で年間これぐらい活動するので会費をいくらとしているが、その個人の人たちから会費を同じようにとるのかどうか回数、来るか来ないかも分からぬ、いつ来るか分からぬ人たちから同じような料金を取るのかとか、あと保険の問題ですね。

そういう色々な問題があつてなかなか進んでいない、地域でどこでもできなかつたというようなことをちょっと思つておりました。

先ほど言われたように、芦刈だけはその形が必ずしも100パーセントうまくいってるかというと、色々聞くと、また色々な問題がありますが、県からそのような補助金があつて、作らなければいけないということで作つて、今もどうにか活動されております。県内の団体の冊子が確かあつたと思うんですけども、数的にはあまり多くないですよね。

その中で多久のスポーツピアが総合型地域スポーツクラブでうまくいってるのでは思つています。もう少しその辺りも勉強しながらやつてきたいなという風に思つています。

それと、先ほど言われたように、合併前は、教育委員会、例えば公民館とそのいろんな関係の人たちが、町のことですので、密になつてされていたと思うんですけど、どうしても合併してしまつて市の職員になって、職員が少なくなつた中で、市全体の活動を中心にやつていきますので、やっぱりその町に対しての取り組みに力を入れていくというのが、なかなか限られた人員と予算の中では難しくなつてきているのではと感じているところでございます。

(委員 A)

会費とか保険とかは、する人であればもうそういうのは問題ないと思います。

そういうのによく来る人たちが集まる人なんですね。

でも、既存にしてたクラブじゃないから、どんなふうにして自分たちがいい状態にしたら良かろうかとか、どんな風に楽しんだら良かろうかというようなことを、県大会とかされている福岡に研修や勉強で見に行きたいと思い、市バスの借用をお願いしても、もうそれはもう個人で行ってくださいと言われ、市は協力的という感じではない、こう、自分たちの方が、こういう場でそういう連携をと言わされたら、こういうところにも行っていいのかなと思いました。

佐賀県がまずは落としてくださつたのに、落としたら落としちゃなしですで、もう少し県の方も、せっかく SSPとかされるなら、もう少しきちんと指導をして広げてほしいなという気持ちです。

(委員 B)

芦刈のハートクラブは私の父親たちが作ったのですが、スポーツ推進委員から半分ぐらいが今でも芦刈のハートクラブに入っています。

私がハートクラブで何の活動があつてゐるか、今の活動に入つてないので詳しくは分かりませんが、スポーツ推進委員の会議が終つた後にハートクラブの会議をされています。

(委員 A)

自分たちで試行錯誤して思い思ひにやつてゐるから、本当のルールを勉強したいね、やってみたいねっていう経験が、福岡とか、地区大会、県大会とかをあつてるから、そういうところを見に行き

たいと市バス利用をお願いしたりしても利用できないんです。

(委員 B)

大会に参加するために県外にいくならば、やっぱり 4 町小城市でまとまっていくなら市からのバスは使用できるのではないかと思うか。

(委員 A)

平成 16 年度に合併し前からの立ち上げで 27 年してますけど、今 26、7 人います。

火曜日と木曜日の 1 時半から 3 時半まで 2 時間楽しんでます。もしよかつたら見に来てもらって、小城市的スポーツに進めていってもらえた助かります。

(委員 B)

例えば、このアンケートを見ていたら総合型地域スポーツクラブに加入したいか 興味あるが加入しないとか 60 パーセント越えてるから、やっぱりそういう人たちを巻き込んで何かをしないと、だんだんできること作っていかないと、今ですね、ニュースポーツでもすでに何種類とあるので、私たちがこう進めていけるように、その強化と、参加する割合を増やす方向に持っていくものにしていかなければと思います。

(委員 C)

体育センターにもいろんなニュースポーツの道具持ってきて、1 人で練習しにも来られます。2 時間程度されていました。

(委員 B)

小城町のスポーツ推進委員さんは、年間に 4 月から 7 月ぐらいまで、毎週土曜にニュースポーツの新しい体験を、ほとんどが小城町の参加者ですが小城市の人だったら誰でも参加でき、毎年ニュースポーツの体験指導をさせていただいております。

今小城町のスポーツ推進委員さんでされてますが、4 町みな集まって立ち上げ市のスポーツ推進員さんたちがされたら、小城市全体に行き渡るのではと思う。

小城町は毎年 4 月から 7 月、8 回ほど、いろんな体験をさせていただいてます。いろんな新しいものを体験させてくれて、いろんな楽しみ方っていうのを感じてます。

(事務局)

今のニュースポーツの件ですけども、合併する直前ぐらいは、例えば牛津で言いますと、キンボールとかいろんな種類があって、流行り廃りじゃないんですけども、すっとこう尻込みしていった、今度は新しい、例えばボッチャとかがでてきました。20 年前はなかったのに今は世界大会まであるようになっています。

キンボールも先ほど言ったんですけど、世界大会とか本当はあってるんですよね、色々映像を見れば 1 つの競技スポーツのような活動をされてるような部分もあって、果たしてニュースポーツなの

かと、競技性を持たれてされている大会にもなっているものもあります。それで、先ほど言わされたように、小城町の推進委員の方々が、小城町に限定するわけではないですが、ニュースポーツ教室をしていただいております。合併して、各町にいたスポーツ推進委員の皆さんは、小城市のスポーツ推進委員協議会という組織の中に属されておられますので、今後は、そういういた旧町を取っ払って、小城市として動いていくように、ここに会長さんもおられますので、一緒に話をしながらいい方向に広げられていけたらなという風に思っております。今言わされたこの小城の教室は、小城市的スポーツ推進協議会ではなくて、小城町のスポーツ推進委員の活動として、各町計画をたてていて、小城だけで開かれています。小城町の推進委員さんの年間通しての活動としての内容です。

小城市的スポーツ推進委員ではニュースポーツの出前講座を老人クラブの方などに、いごてだまなどをしています。またスポーツレクリエーション大会において、そのニュースポーツでにぎわって参加人数が増えて行けばアンケートで時間がない、やる気がない人が半分以上いるからこういう人達をニュースポーツに引っ張っていけるかなと思っている。

(委員長)

市と町でやっていることを整理して新しく何かを作るのは難しいと思うので、そこを4町協力して市全体としてのやり方だなと思います。

委員の皆さま計画の部分でなにかご意見・ご質問はありますか。

(委員)

なし

6 その他

(進行)

委員長、議題の進行ありがとうございました。それでは次第6のその他について事務局から説明します。

(事務局)

今回の会議の日程について決めさせていただきたいと思います。

色々なご意見を出していただいてありがとうございます。

次の会議を決める前に、会議の今後の計画をもう一度お話しします。

今日が第2回の審議会ということで、計画案について、ご意見いただいております。

全部で4回の審議会を予定しておりました。

今日が第2回で、今回計画の修正等あれば、第3回の審議会を11月下旬に予定していて、その後、市民の方から広くご意見をいただくということで、12月20日から、1ヶ月間ほど、パブリックコメントを実施するということで、市報やホームページに掲載しようと思っています。

その結果で、最終、第4回の審議会で審議会の答申を出したいと思っておりました。

予定通りですね、パブリックコメントを、12月20日を予定しております。今日の会議では計画内容の修正は出ませんでした。パブリックコメント実施までに、それぞれの関係の分野から委員として出てきていただいておりますので、貴重なご意見やお気づきの点等あれば、事務局の方に、会議を終わってでもまだ計画完成まではしばらく期間はありますので、ご連絡いただければと思います。

今日お出した計画案の文字の修正等出していただきましたけれども、この他で修正がなければ、第4回の審議会は開催せず、第3回の審議会で完成ということできたいと思いますがいかがでしょうか。

(事務局)

補足させていただきます。

今日、2回目の会議としてこの案を見ていただいております。

若干の文字の多くの修正とかはございましたけども、大幅な変更の部分がございませんので、11月予定の3回目の会議をなくして、意見の公募ということでパブリックコメントを12月から1月にかけて取って、その後に3回目の会議をさせていただきたい。

その会議で、パブコメの結果とか、それによって変更する部分とかがあればご確認をいただきて、何もなければ何もありませんでしたということで、これが計画として上がっていくということで審議会は終了します。

先ほど言いましたように、3回目をなくしてパブコメを取った後に4回目を第3回として開催をさせていただきたいということでございます。

よろしいでしょうかね。パブコメ後に開催する第3回の会議の日程ですけども、来年のことになりますので決めるのは難しいかなと思いますので、あと委員長とも話をして改めて通知を出させていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、他に何か気になる点等ないでしょうか。

ないようですので、以上を持ちまして第2回小城市スポーツ推進審議会を開催いたします。

今日はありがとうございました。

7 閉会